

〔発行所〕福岡空港調査連絡調整会議〔ニュース発行事務局〕

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7(福岡県空港対策局空港計画課内)

TEL:092-643-3172 FAX:092-643-3217

福岡空港調査連絡調整会議ホームページ <http://www.fukuokakuko-chosa.org/>

トピック

福岡空港調査PI(ステップ3)実施計画がまとまりました。

平成19年度に実施する福岡空港の総合的な調査に係るパブリック・インボルブメント(PI)についての実施計画を定めました。

福岡空港調査PI(ステップ3)実施計画の概要

福岡空港の総合的な調査は、国と地域が連携しながら調査を行うとともに、市民等のみなさんへの積極的な情報提供と幅広い意見収集(この手法をパブリック・インボルブメント(PI)と呼びます。)を行いながら進めています。

平成17年度にステップ1「福岡空港の現状と課題」「空港能力の見極め」について、平成18年度にステップ2「地域の将来像と福岡空港の役割」「将来の航空需要の予測」についてのPIを実施したところですが、これまでに課題となったところや、みなさんから寄せられたPIに関するご意見をとりいれながら、今回「福岡空港調査PI(ステップ3)実施計画」を作成しました。

<福岡空港調査PI(ステップ3)実施計画の概要>

■ 基本方針

- 十分な周知広報を実施します。
- 多様で適切なPI手法を選定します。
- わかりやすい情報の提供を実施します。
- 寄せられたご意見とそれに対する考え方を公表します。
- 中立・公正なPIを実施します。
- 適切な時間管理に努めます。

■ ステップの位置づけと目標

ステップ1

課題と実現すべき政策的目標

(平成17年度実施済)

・福岡空港の現状と課題や空港能力の見極めについて検討しました。

<得られた結果>

福岡空港は九州、福岡の経済発展を支えており、今後も航空サービスの維持・向上が必要であること、また、空港の能力が限界に近づいており、一部には制約が生じ始めていること、今の敷地内での有効活用方策を図っても、若干の能力向上にとどまることが分かりました。

ステップ2

対応策を検討するための前提条件

(平成18年度実施済)

・地域の将来像と福岡空港の役割や将来の航空需要の予測について検討しました。

<得られた結果>

福岡空港については、海外、全国と福岡の相互交流、航空需要、速く・安く・快適な移動及び福岡・九州の自立的発展を支える役割が求められること、また、日本やアジア諸国の経済成長による交流の増加等から福岡空港の航空需要は伸びが見込まれ、2010年代初期には需要に十分応えられなくなるものと予想されることが分かりました。

ステップ3

評価の視点と検討すべき対応案(今回実施)

・検討すべき対応案や対応案を評価する視点について検討します。

今回のステップは、将来の福岡空港について

- どのような対応案が考えられるのか
- いくつもの対応案をどのように比較するのか

に関する情報を提供し、みなさんと共有することを目的とします。

ステップ4

対応案の比較評価と方向性(案)

■ 実施内容

PI(ステップ3)は平成19年度に実施します。

PI(ステップ3)で予定している情報提供と意見収集の方法は多岐にわたるため、別に作成した「福岡空港調査PI(ステップ3)実施計画」のパンフレットをご覧ください。PI活動は、情報提供の開始からステップ3の終了まで、概ね4ヶ月程度を目安として実施します。

第7回福岡空港調査PI有識者委員会

平成19年5月11日（金）に第7回福岡空港調査PI有識者委員会が開催され、新委員と福岡空港調査PI(ステップ3)実施計画(案)についての審議が行われました。（傍聴者45名）

<出席者>福岡空港調査PI有識者委員会委員

委員長：石田 東生（筑波大学大学院システム情報工学研究科教授）
杉尾 政博（西日本新聞社特別顧問）
竹林 幹雄（神戸大学大学院工学研究科准教授）
山本 智子（弁護士）

<主な内容>

審議事項1（福岡空港調査PI有識者委員会の新委員の承認）

当委員会の新委員として福岡空港調査連絡調整会議が選定した候補者の委員就任が承認されました。

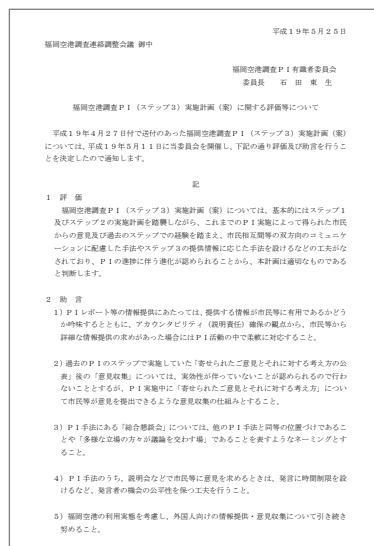
新委員 藤田 和子（公認会計士）

審議事項2（福岡空港調査PI（ステップ3）実施計画（案）の評価）

PI（ステップ3）実施計画（案）についての審議が行われ、次のことについて委員会として確認がなされました。

- ①委員会としては、本実施計画書（案）は適切であると評価する。
- ②本実施計画書（案）をより良いものにするため、以下の助言を行う。
 - 1) PIレポート等の情報提供にあたっては、提供する情報が市民等に有用であるかどうか吟味するとともに、アカウントビリティ（説明責任）確保の観点から、市民等から詳細な情報提供の求めがあった場合にはPI活動の中で柔軟に対応すること。
 - 2) 過去のPIのステップで実施していた「寄せられたご意見とそれに対する考え方の公表」後の「意見収集」については、実効性が伴っていないことが認められるので行わないこととするが、PI実施中に「寄せられたご意見とそれに対する考え方」について市民等が意見を提出できるような意見収集の仕組みとすること。
 - 3) PI手法にある「総合懇談会」については、他のPI手法と同等の位置づけであることや「多様な立場の方々が議論を交わす場」であることを表すようなネーミングとすること。
 - 4) PI手法のうち、説明会などで市民等に意見を求めるときは、発言に時間制限を設けるなど、発言者の機会の公平性を保つ工夫を行うこと。
 - 5) 福岡空港の利用実態を考慮し、外国人向けの情報提供・意見収集について引き続き努めること。

以上については、右記のとおり実施計画（案）に関する評価書として、5月25日に福岡空港調査連絡調整会議に送付されました。



福岡空港調査PI有識者委員会評価書

事務局から

○福岡空港調査連絡調整会議ニュース第8号をお届けします。みなさんのご意見ご感想をニュース発行事務局までお寄せ下さい。

○このニュースは福岡空港調査連絡調整会議ホームページ(<http://www.fukuokakuko-chosa.org/>)にも掲載しています。

福岡空港調査連絡調整会議・関係行政機関



国土交通省九州地方整備局（空港PT室）
〒810-0074 福岡市中央区大手門2-5-33
TEL:092-752-8601 FAX:092-724-2480
<http://www.pa.qsr.mlit.go.jp>



福岡県（空港対策局空港計画課）
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
TEL:092-643-3172 FAX:092-643-3217
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp>



国土交通省大阪航空局（空港企画調整課）
〒540-8559 大阪市中央区大手前4-1-76
TEL:06-6949-6469 FAX:06-6949-6218
<http://www.ocab.mlit.go.jp>



福岡市（総務企画局空港将来方策担当）
〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1
TEL:092-711-4102 FAX:092-733-5582
<http://www.city.fukuoka.jp>